

競技注意事項（小学生）

本大会は2026年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

1. 出場選手について

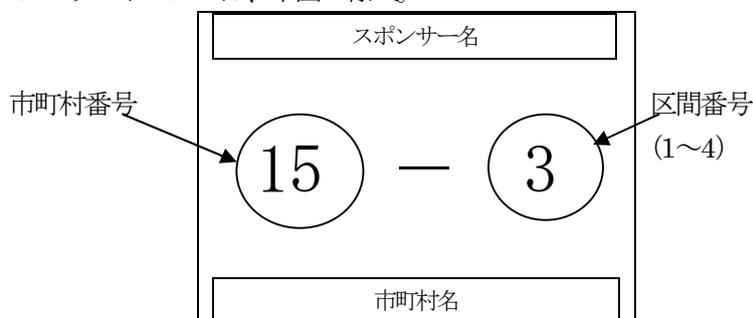
(1)大会前日：4月24日（金）午後1時00分までにメールにて全チーム提出すること。【厳守】

最終オーダー用紙（必ずエントリー選手から選出）とメールアドレスについては、エントリーした市町村に、連絡する。エントリー時と変更がない場合でも、提出すること。

(2)競技前日の受付終了時点から、競技当日午前7時30分までの事故等による選手変更は、医師の診断書がある場合、または当日大会医務員が認めた場合、大会要項に順じ、補欠をその区間の交代として起用することができる。

2. アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは、下図の様式。



(2) アスリートビブスは選手1人につき4枚を、チーム受付時に渡す。

2枚はユニホームの胸と背中に、四隅を必ず安全ピンでとめること。なお、スポンサー名、市町村名が良く見えるようにすること。その他、1枚は選手が一番上に着ている上衣の背に、もう1枚は荷物を入れる袋につけること。アスリートビブスの番号は、総務省が定める市町村コード順に準じて1~77まで割り当てた番号とする。

3. 選手の招集時間、場所について

招集の場所および方法は次の通りとする。

(1)選手は全員、午前8時55分、やまびこドーム南側広場に集合して点呼を受けること。

(2)点呼を受けない場合は失格とする。

(3)点呼の際は、胸と背中にアスリートビブス（第4走者は腰番号1枚）のついたユニホームを着て集合すること。

4. 競技について

(1)走行については審判員の指示に従うこと。

(2)計測（着順・記録）は、写真判定で行う。

(3)競技中たすきは肩から斜めわき下へ掛けて走るものとし、肩に掛けていない者は失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、受け渡し後はできるだけ早く肩に掛けて走ること。

(4)たすきの引継ぎは中継線より進行20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡すこと。なお、たすきを引き継ぐ選手は予想通過時刻には待機ゾーンに入り、選手が近付いたら中継線に位置すること。

(5)中継所においてたすきを渡し終わった選手は、速やかに左側へ寄るか、走路外へ出ること。

(6)中継所においてたすきを引き継ぐ選手は、中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。

(7)競技者が走行不能（歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態）となった場合は、本人がなお競技続行の意思を持っていても、審判長または権限を委譲された監察の審判員ならびに医師によりレースを中止させる場合がある。

(8)第1区の出発の要領は次の通り。

出発の10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前をアナウンスしたとき同時に「オンユアマークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止し、ピストルの合図でスター

トする。(5分前にスタート地点付近に集合し、3分前には競技用服装になること)

(9)大会中、事故や火災などの非常事態、落雷の危険性があるときには、主催者の判断によりレースを中断、中止する場合がある。

5. スタートでの並び方について

(1)第1区走者・スタートの並び順については、前年度の順位により、各列20名ずつ内側から整列する。

(2)前年度参加していないチームは、前年度参加チームの後方にビブ番号順に整列する。

6. その他

(1)監督は、監督会議に必ず出席すること。また、当日配布する監督証を、競技中必ず着用すること。

(2)レース中に生じた事故については応急処置のみ大会本部(やまびこドーム内)で行う。

(3)表彰式は、午前10時40分からやまびこドーム内で行う予定。

(4)成績は表彰式後、各チーム一部ずつ配布する。(チーム受付場所にて配布)

(5)総合3位・町村の部3位までのチームは、表彰式終了後テレビの撮影を行うため、表彰式会場で待機すること。

(6)ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。